

令和5年度 シラバス

整理番号

T機製図18_2

教科名	機械	科	科目名	製図		
履修学年	2	学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	3 単位
使用教科書 副教材等	702機械製図（実教出版） 基礎製図検定問題集（全工教）					
学習の目標	1. 機械技術者を目指す為に必須となる機械製図に関する知識・技能を習得する。 2. 基礎製図検定合格を目指し、様々な投影法のかき方を理解する。 3. 作図に関する知識を深め、その方法を身に付ける。					

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	機械製図の基礎的な知識や技術の理解を深め、様々な投影法や図面に関する見方、かき方を習得していると共に、最適な方法で作図できているか。	これまでに習得した知識や技術などを活用するとともに、そこで得た知識や経験を基にした発表を行うことができる。	機械製図にかかわる基礎的な知識や技術への関心と、その習得に意欲があり、課題に取り組む姿勢に対して積極性を感じる。
評価方法	知識・技能 5割 学習状況の観察 演習問題 定期考査 課題図面の出来栄	思考・判断・表現 3割 学習状況の観察 提出物の有無、内容 定期考査	主体的に取り組む態度 2割 授業内での発表、学習に必要なものの、教科書・ノートなどの準備状況の観察。学習状況の観察

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	基礎製図検定対策 1. 展開図 2. 簡単な立体の投影図	基礎製図検定合格を目標とし、展開図の作図方法を身に付ける。 様々な投影法、作図方法についての理解を深める。
2 学期	製作図 1. 製作図のあらまし 2. 図形の表し方 3. 寸法記入 4. 公差・表面性状	図面の様式を知り、いろいろな図面の表し方を身に付ける。 基本的な寸法記入やそれに関わる事柄の概要について理解する。
3 学期	機械要素の製図 1. ねじ	各種機械要素の製図を通して、JISとの関連を深める。 組立図、部品図の概念を理解し、製図の基礎的能力を養う。